

## 学校設定科目「ふるさと探究」（1年次）が、7月最終週に始まりました。

- 学校のねらいとしては・・・新しく始まる学びへの挑戦  
新学習指導要領（R4～）「社会に開かれた教育課程」に向けて、  
普通科で地域題材をどのように扱うかのモデルを構築。
- 生徒のねらいとしては・・・地域についての知識を深める  
各教科・科目を土台にして、地域社会の題材を深く取り扱い、  
社会や世界の状況を幅広く知るための地域情報をインプット。

7月29日（水）ジモト大学ガイダンス

一般社団法人とらいあ、最上総合支庁、株式会社JPDさんから5名をお招きして、ジモト大学のガイダンスを行いました。地域の大人と積極的に関わることの大事さを学びました。なお今年度は新型コロナウイルスの影響で、オンライン講座が数多く開講されることとなります。

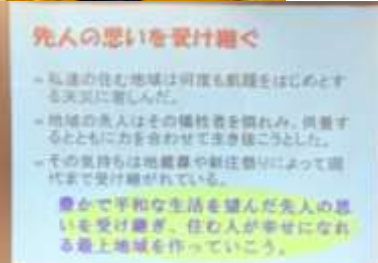
7月27日（月）講演・オリエンテーション

講師：東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科  
牛木力先生、学生さん2名  
テーマ：「なぜ地域で探究？」

- ・答のない問い
- ・「身近な」地域で探究するメリット
  - ①想像が付きやすい
  - ②プロジェクト後の広がり
  - ③自分の探究が周囲に与える影響

これらを踏まえ、あなただけの「なぜ地域で探究？」を探究してください、とまとめていただきました。

また、長時間の密集を避けながら、グループで今後のテーマの話し合いを行いました。



7月31日（金）教科編 地歴公民/英語

1校時 地歴公民「新庄まつりの物語①歴史編」  
・新庄まつりの由来から、先人の思いを受け継ぐ  
・YouTuberの紹介動画  
・新しい新庄まつりをつくっていく！

2・3校時 英語「新庄まつりの物語②イバウクト入門」  
・オーストラリアのChristmas Pageantと新庄まつり  
・もし自分がオーストラリアに行くとしたら……  
・新庄まつりに来た外国人が必要とするものは……  
ALTと一緒に、アイデアを出し合いました。

